

採用選考・就職説明会については

TEL 077-582-5079

FAX 077-582-5697



詳しくはホームページをご覧ください。

滋賀県病院事業庁 看護師募集 検索

滋賀県病院事業庁 経営管理課(滋賀県立総合病院 別館5階)までお気軽にどうぞ。

病院見学・インターンシップについては

滋賀県立総合病院

〒524-8524 滋賀県守山市守山五丁目4番30号

TEL 077-582-5031

(看護部内線 2450・2451)

FAX 077-582-5931

<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensou/>



電車・バスの場合

- JR守山駅から徒歩約25分
- JR守山駅から近江バス「滋賀県立総合病院」
「小児保健医療センター前」下車徒歩1分

自動車の場合(職員用駐車場完備)

- 新名神高速道路 栗東ICから約15分

滋賀県立精神医療センター

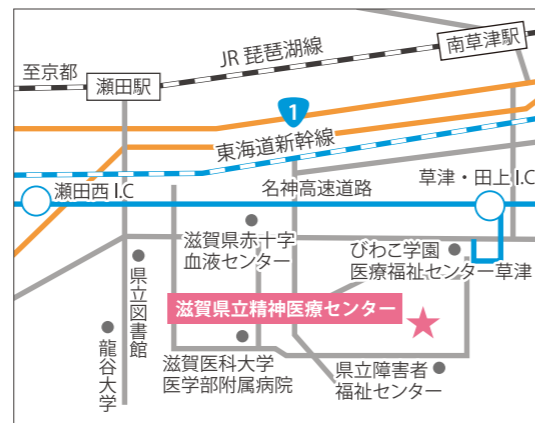
〒525-0072 滋賀県草津市笠山八丁目4番25号

TEL 077-567-5001

(看護部内線 150)

FAX 077-567-5033

<https://www.pref.shiga.lg.jp/seishin/>



電車・バスの場合

- JR瀬田駅(南口)から帝産バス「大学病院」行き
「大学病院」下車徒歩10分
- JR南草津駅(東口)から帝産バス「草津養護学校」行き
「県立総合福祉センター」下車徒歩1分

自動車の場合(職員用駐車場完備)

- 新名神高速道路 草津・田上ICから約5分



滋賀県立病院看護部の情報を
Instagramで発信中!



滋賀県立病院

SHIGA GENERAL HOSPITAL
SHIGA PSYCHIATRIC MEDICAL CENTER

私たちと目指す看護を

看護師募集案内 2025

滋賀県では、2つの県立病院で高度医療サービスを提供しています。

基本理念 | 命と健康を守り、県民に信頼される病院

求める
看護師像

- ・高い倫理観のもと、患者さんの想いを受けとめ、寄り添う看護ができる看護師
- ・一人ひとりを大切にしながら、共に育ちあう看護師
- ・学ぶことを惜しまず、専門職としての意識が高い看護師

令和7年1月
滋賀県立小児保健
医療センターと
統合

滋賀県立 総合病院

P07



理念

笑顔で患者に寄り添いチームで取り組む姿勢を基本とし、子どもから大人まで安心・信頼・満足の得られる高度かつ専門的な医療の実現

使命

診療科の垣根を越え、多職種連携による高度急性期・専門医療を行うことで患者や地域医療機関からのニーズに応えて、最適な医療を持続的に提供する。また、感染症対策や災害対応、救急医療や子育て支援などの県や国の政策にも連動し県立病院として中核的な役割を担う。

目指す姿

- 診療連携の強化による更なる高度急性期・専門医療の提供
- 患者や地域医療機関から信頼される地域に根ざした病院
- 県立唯一の総合病院として県の政策医療の積極的な展開
- 臨床につながる研究の推進と熱意ある医療人材の育成
- 健全な病院経営の持続可能な基盤体制の確立

滋賀県立 精神医療センター

P11



理念

医療・保健・福祉・介護の力を結集し、人権と環境に配慮したところの健康を創ります

使命

地域医療機関や保健所等関係機関との密接な連携と役割分担のもとに、思春期精神障害、アルコール依存症等中毒性精神障害、その他の適応障害の発生予防、治療および社会復帰援助を総合的・専門的に行い、地域ケア体制の形成を進め、県下の精神医療の中核を担う。

目指す姿

- 保健・福祉を統合した科学的な医療と看護
- 文化に根ざした患者本位の社会復帰
- 信頼と協働による地域連携
- 健全で効率的な運営

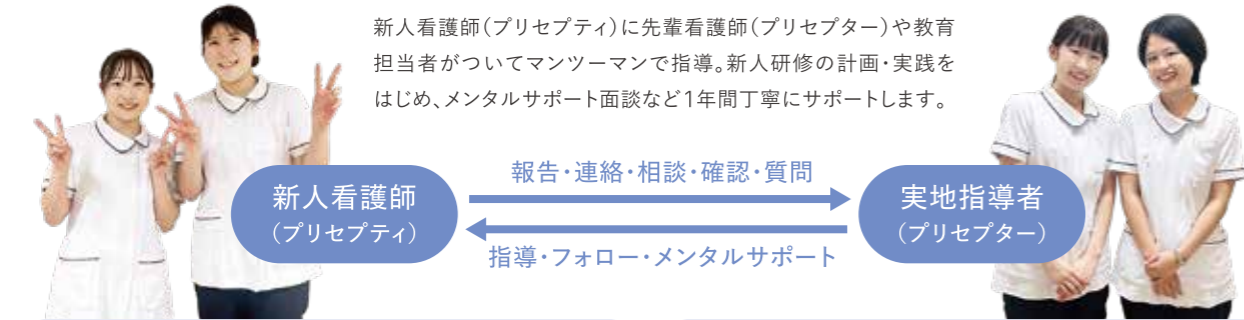
病院統合

令和7年1月1日、総合病院と小児保健医療センターを統合し、小児患者に対する医療の充実を図るとともに、医療資源を効果的・効率的に活用して診療機能と診療体制を充実・強化し、子どもから大人まで安心・信頼・満足の得られる高度専門医療の提供を推進します。

新人教育が充実!

県立病院として、社会人としての自覚を持った優秀な看護師を一人でも多く育てるためにやさしく丁寧に育てていきます。

特色1 現場教育(OJT)、プリセプター制で新人一人ひとりに合わせて1年間サポートします。



新人看護師(プリセプティ)に先輩看護師(プリセプター)や教育担当者がついてマンツーマンで指導。新人研修の計画・実践をはじめ、メンタルサポート面談など1年間丁寧にサポートします。

一人ひとりに合わせたサポートで支えてもらえる毎日です

普段から声をかけやすい雰囲気、私たちそれぞれのレベルに応じた無理のない指導をしてください。日々の看護の中で生じた不安や疑問について質問をした際、まず「疑問に思ったことを聞いてくれてうれしい」と言ってくださったことが印象に残っています。困ったときに一番に相談できる方がいてくれるのは、安心して働きながら成長できる環境だと思います。

千代 紗也華 7B病棟 2024年入職
野田 愛乃 7B病棟 2024年入職

一方的な指導ではなく、新人看護師の思いや考えを大切に

プリセプターは新人看護師に対して、技術の指導だけではなく、学習面のサポートや精神的なフォローを通して深い関係性を築いています。積極的に勉強会や研修に参加し、患者さんやご家族に一生懸命寄り添おうとしている姿を見ると、こちらももっと成長をサポートしていきたいという気持ちになりますね。できているところや良かったところを伝えながら一緒に成長していきたいです。

掛戸 優衣 7B病棟 2018年入職
山田 友里絵 7B病棟 2019年入職

特色3 専門家にも相談できて心強い!メンタルヘルスを支援します。

合同研修で精神看護専門看護師によるメンタルヘルスクア研修を実施(年間3回)。誰もが不安を感じる「新人の1年間」を丁寧に見守ります。心理士によるカウンセリングも実施(年1回+希望時)しています。

特色4 県立病院間の院外留学制度で適応力のある看護師を育てます。

県立病院間の院外留学制度。さまざまな看護実務を経験することで幅の広い看護師を育てていきます。



特色5 県立病院で新人看護師合同研修を実施 共に成長・支えあい・がんばれる仲間がいる!!

入職時から、県立病院が合同で新人看護師合同研修を実施します。メディカルスタッフや事務職員との合同研修もあり、他職種と交流しながら、共に学びます。

いろんな出会いがあります!



同窓会のように楽しいよ!



シミュレーターを使用した研修風景

実感できてわかりやすい!

特色2 <集合教育>充実した初年度新人教育プログラム

県立病院合同研修で交流を深め、共に学びます。教育専任看護師が1年間サポートします。

※下記プログラムは、2024年度(総合病院と小児保健医療センターの統合前)の新人研修プログラムの内容です。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
目標	県立病院職員として自覚を持ち、職場に慣れる		安全な看護実践を行うために知識・技術と日常業務を学ぶ			看護ケアの根拠を考えながら、主な検査や処置を受ける患者の看護を実践する		多重課題に向き合いながら、チームメンバーの一員として看護を実践する			1年の自己の成長を実感し、2年目に向けての目標を設定する							
教育内容	合同研修 ● 滋賀県職員の心得 ● 看護倫理・医療安全・感染予防・急変対応等 ● 先輩との交流 ● 接遇研修 ● メンタルヘルスクア研修 ● 精神科医療の現状 ● 目標管理・コンプライアンス ● 電子カルテ・記録		合同研修 ● 看護技術研修(シミュレーター使用) ● 採血・酸素療法・吸引・尿道カテーテル留置等 ● 口腔ケア・廃用症候群・嚥下障害 ● フォローアップ研修 ● 2か月研修 ● 小児の発達段階別看護看護倫理 ● 行動制限最小化看護 ● 暴力防止のケア			● 3か月研修 麻薬・輸血・救急カート・薬剤・インスリンの取扱い ● フォローアップ研修 ● 静脈注射研修 ● 4か月研修 入院時の看護術前後の看護薬剤の取扱い(麻薬・インシュリン含む)与薬技術身体計測 ● 精神疾患の理解とその対応 ● 地域における支援		6か月合同研修 ● 看護技術研修 フィジカルアセスメント創傷・褥瘡処置等 ● メンタルヘルスクア研修		● 多重課題 シミュレーション研修 ● 救急対応 ● 7か月研修 救急看護② 放射線検査に伴う看護検査(輸血含む)に伴う看護			● 家族支援・認知症看護 ● フォローアップ研修 ● 8か月研修 多重課題について医療安全・安全対策 ● がん看護・緩和ケア ● フォローアップ研修 ● 薬物療法を受ける患者の看護 ● 身体合併症看護		● フォローアップ研修 ● 10か月研修 安心・安全な看護技術について(考察) ● 11か月研修 安心・安全な看護技術について(プレゼンテーション) 自己の成長の振り返りと来年度に向けての課題		12か月合同研修 ● キャリア開発・キャリア支援 ● チームビルディング ● 診療報酬について ● メンタルヘルスクア研修 ● 1年の振り返り ● 12か月研修 アレルギー疾患をもつこどもの看護在宅療養を支える看護皮膚ケア(褥瘡予防)について	
		● 県立病院合同研修		● 総合病院看護師研修			● 小児保健医療センター看護師研修		● 精神医療センター看護師研修									

キャリアアップも充実！

1年間の新人看護師教育と実務経験を経て、さらにハイレベルな看護師へとキャリアアップするための県立病院共通の院内キャリアラダー教育を受けることができます。

「県民の望ましい健康を創生する」安全で安心でき信頼される質の高い看護の提供



プロフェッショナルを目指した選択コース

業務内容や個々のライフプランに応じて、幅広い専門知識とスキルを身に付ける選択コースを用意しています。

院内認定コース ●静脈注射コース ●救命救急コース ●人工呼吸器管理コース	選択スキルアップコース ●がん看護コース ●認知症コース ●在宅支援コース ●専門コース(災害コース・呼吸ケアチーム・子どもの権利チーム など) ●包括的暴力防止プログラム研修 ●依存症治療指導者養成研修
---	--

●県立病院共通 ●総合病院 ●小児保健医療センター ●精神医療センター ※上記コースは、2024年度(総合病院と小児保健医療センターの統合前)の内容です。

研修環境

- 看護協会研修 ●院外留学
- 自治体研修 ●公開講座
- 県研修 ●eラーニング
- 院内研修 ●がん診療セミナー

キャリアアップ・インタビュー

患者さんの意思を大切にされた看護の実践を

福山 楓 7A病棟(呼吸器内科・呼吸器外科)
2022年入職 レベルIII

1年目は先輩からアドバイスを受けながら患者さんの観察をしていましたが、今では終末期の患者さんを受け持った際に、異常に気づきバイタルサインを測定したり、症状を確認した上で医師やご家族に連絡したりと観察眼は鍛えられてきたと感じています。レベルIIIでは、リーダー業務やカンファレンスの開催など、少しずつ求められる責任が増えてきますが、主体的に患者さんやご家族と関わり、寄り添える看護を実践していきたいです。



入職
3年目

発信力や指導力のあるスペシャリストを目指して

立岡 健 ICU
2016年入職 レベルIV

キャリアラダーを通じて、看護師の基礎や看護理論を用いた看護展開を習得するとともに、自身の強みを磨くことができていると感じています。今後は現在の部署で担当しているスタッフの教育を通じて、レベルIVで求められる、自部署における問題や課題に対応できる力を身につけ、スタッフが日々の患者への看護実践に悩んだときに頼られ、患者さんに対して専門性を発揮できる認定看護師のような、現場に欠かせない存在になりたいです。



入職
9年目

現場で働くリソースナースたち

医療の高度化、専門化が進む中、患者さん、御家族に対して、質の高い看護サービスを提供することを目的に県立病院では専門看護師、認定看護師、特定看護師が活躍しています。

※専門看護師、認定看護師、特定看護師の職員情報は、令和7年1月時点のものです。

資格取得支援制度

▶ 研究休職制度

専門看護師などの資格取得を促すための大学院修士課程における進学研究制度です。

- 研究・資格取得に専念できるよう、2年間の休職を認めています。
- さらに給与などの2分の1を支給します。

▶ 認定看護師・特定行為研修制度

認定看護師育成のための院外長期研修や特定行為研修をサポートする制度です。

- 研修期間中は勤務扱いとなり通常の給与が支給されます。
- 入学科・授業料・実習費の3分の2は病院が負担します。

リソースナースに対する手当

専門看護師、認定看護師、特定看護師および認定看護管理者に対して、その専門性に関する業務、研究または指導に従事したときに、日額の手当として「専門資格等業務手当」を支給します(令和6年4月～)。



専門看護師

「複雑で解決困難な看護問題を持つ個人、家族および集団に対して水準の高い看護ケアを効率よく提供するための、特定の専門看護分野の知識および技術を深め、保健医療福祉の発展に貢献し併せて看護学の向上を図る」5分野の専門看護師7名が活躍しています。

専門看護分野

- 老人看護専門看護師 1名
- 精神看護専門看護師 2名
- 感染症看護専門看護師 1名
- 慢性疾患看護専門看護師 1名
- 小児看護専門看護師 2名

認定看護師

「特定の分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践ができ、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上を図る」10分野21名の認定看護師が活躍しています。

認定看護分野

- 感染管理認定看護師 3名
- 皮膚・排泄ケア認定看護師 3名
- 緩和ケア認定看護師 3名
- がん化学療法看護認定看護師 3名
- がん放射線療法看護認定看護師 1名
- 呼吸器疾患看護認定看護師 2名
- 認知症看護認定看護師 1名
- がん薬物療法看護認定看護師 1名
- 小児救急看護認定看護師 1名
- 精神科認定看護師 3名

特定看護師

「特定行為に係る看護師の研修制度」は、保健師助産師看護師法に位置付けられた研修制度で、2015年から開始され、県立病院では2020年7月から「特定看護師」の名称で活動しています。特定看護師は手順書をもとに、患者さんの状態を見極めてタイムリーな対応をすることが期待されています。

特定行為区分

区分		
1	呼吸器(気道確保に係るもの)関連	3名
2	呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	4名
3	呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	5名
4	循環動態に係る薬剤投与関連	3名
9	栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	4名
10	栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	1名
11	創傷管理関連	1名
13	動脈血液ガス分析関連	4名
15	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	6名
16	感染に係る薬物投与関連	1名

医療体制が充実!

滋賀県立総合病院

所在地/滋賀県守山市守山五丁目4番30号

職員数
997人
(看護師572人)

病床数
635床



当院イメージキャラクター「びわずん」



がん診療をはじめ、多様な疾病に対する高度な医療を提供する拠点病院

5つの魅力

- 1 充実した教育プログラム
- 2 自分を伸ばせるキャリア支援
- 3 専門性豊かな人財が活躍
- 4 子育てナースにやさしい環境
- 5 充実した待遇と福利厚生

看護部長からのメッセージ

すべての患者さんの心に寄り添う“癒しの看護”を

当院は、都道府県がん診療連携拠点病院として、がん診療に携わる専門性の高い看護師が多く活躍しています。そして、高度急性期医療から在宅、終末期までの医療を展開しているのが特色です。私たちが目指すのは、疾患だけでなく患者さんの心に寄り添う“癒しの看護”です。誠実で明るく、患者さんの視点に立ち、常に学ぶ姿勢のある方と一緒にできることを楽しみにしています。

副院長 兼 看護部長 / 認定看護管理者 面村 路子

看護部理念

高い倫理観に基づき、こどもからおとなまで心から寄り添う癒しの看護を提供します。

特長 1

都道府県
がん診療連携拠点病院

緩和ケアセンターは、緩和ケアチーム、緩和ケア外来、緩和ケア病棟等を有機的に統合する機能を備えた組織です。滋賀県立総合病院の患者さんのみならず地域の患者さんも対象にして、様々な職種が参画している緩和ケアチームのメンバーが中心となり、専門的緩和ケアを提供します。



特長 2

地域密着の
総合医療拠点

33の診療科/血液内科、腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、老年内科、免疫内科、脳神経内科、循環器内科、腎臓内科、消化器内科、呼吸器内科、総合内科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心血管外科、精神科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、皮膚科、麻酔科、放射線診断科、放射線治療科、緩和ケア科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、病理診断科、救急科、小児科



特長 3

10の
高度医療センター

- 乳腺センター
- 心臓血管センター
- 肺がんセンター
- 消化器センター
- 人工関節センター
- 脳卒中センター
- 脊椎・脊髄センター
- 頭頸部腫瘍センター
- 放射線治療センター
- 遺伝子診療センター



特長 4

難治・慢性疾患の
小児医療拠点

当院は令和7年1月1日に小児保健医療センターと統合し、これまで同センターが担ってきた、難治・慢性疾患を対象とした医療・保健・福祉サービスの県の中核機関としての役割を引継ぎ、安心・信頼・満足の得られる小児医療・ケアの包括的なサービスの提供を引き続き行っています。



特長 5

都道府県アレルギー疾患
医療拠点病院

小児の分野における、気管支ぜん息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、花粉症、食物アレルギーなどのアレルギー疾患医療の拠点として、平成25年度(2013年度)から県と共同で小児アレルギー疾患対策推進事業を実施しています。





患者さんの安心安全な手術のため
知識や技術を磨き
必要とされる看護師に

手術室 2024年入職 田崎 甲斐

多くの診療科が揃っている急性期病院であり、ロボット手術やハイブリッド手術室など最先端の医療を提供できる環境が整っている事に魅力を感じて当院へ。日々の技術の向上はもちろん、丁寧な術前訪問や術後訪問を通して患者さんが安心して手術が迎えられるよう心掛けています。



患者さんからの
ありがとうの言葉が
日々の力になっています

9A病棟 2019年入職 山上 花菜

外科病棟のため忙しい毎日ですが、スタッフ同士協力しあって気持ちよく働くことを心がけています。そのために、コミュニケーションをしっかりとること、患者さんやスタッフに誠実な態度で接すること、できることは自分から積極的に動くことを大切にしています。



子どもたちの笑顔のために
わたしができることを
一つひとつ増やしていけるように

そら病棟(こども棟) 2023年入職 杉本 明優

自分の思いを言葉にして伝えることが困難な患者さんに対して、患者さんの表情やバイタルサインなどの非言語的な面に注目し、思いを読みとることができるよう日々心がけています。ハイスキルで優しい先輩たちを目標に、一歩ずつ成長できる毎日です。



その子にとって良いケアを考え
患者さんの安全・安楽を
第一にした看護を提供

PHCU(こども棟) 2023年入職 阪本 莉寧

1年目の時は、先輩方に指示されて動くことしかできなかったのですが、今では自分で考えて動くことができるようになってきました。重症心身障害児の方々へのケアでは、少しの反応を見逃さずに読み取るように心がけ、対象者の立場に立って、必ず声かけから始めるように意識しています。



正面エスカレーター



患者サポートラウンジ



緩和ケア病棟



カフェ



こども棟

小児専用の外来と病棟(病床数:100床)を持つ施設で、小児向けの診療を行います。

院内標榜

小児総合内科、小児神経内科、小児遺伝診療科、小児免疫アレルギー科、小児内分泌・代謝・糖尿病科、小児発達診療科、小児心臓内科、小児腎臓内科、小児外科、小児整形外科、小児形成外科、小児脳神経外科、小児こころの診療科、小児泌尿器科、小児眼科、小児耳鼻いんこう科、小児麻酔科、小児リハビリテーション科



こども棟CT室



こども棟手術室前室

医療体制が充実!

滋賀県立 精神医療センター

所在地/滋賀県草津市笠山八丁目4番25号



当センターのロゴマーク

職員数
143人
(看護師100人)

病床数
123床



精神障害の発生予防や治療および社会復帰援助を総合的・専門的に行う総合施設

5つの魅力

- 1 心のケアに興味のある方あつまれ
- 2 充実した教育プログラム
- 3 自分を伸ばせるキャリア支援
- 4 充実した待遇と福利厚生
- 5 人間関係が良く働きやすい環境

看護部長からのメッセージ

その人らしい生活ができるよう温かい看護を提供

当院は、精神科救急をはじめ、思春期や依存症などの精神科医療を展開しています。患者さんやご家族に温かく寄り添い、多職種で協働し困りごとが少しでも和らぐように、また少しでも早く生活の場に戻っていただけるように支援しています。患者さんやご家族に真摯に向き合い、お互いを高め合いながら共に働けることを楽しみにしています。

看護部長 / 認定看護管理者 吉田 千春

看護部理念

人権を尊重し、利用者本位の看護を提供します。



笑顔を決やさないことを大切に
患者さんの支援は
安心してできる関係性作りから

第2病棟(慢性期) 2023年入職 吉田 喜奎

退院後も続く人生を支えるため、他職種と連携して患者さんが生活に必要な知識や能力を入院中に習得できるよう意識して関わっています。訪問看護師から、退院した患者さんの地域で過ごされている様子を伺うと、安心すると同時にやりがいを感じますね。



患者さんの社会復帰のため
退院後の人生を見据えた
ケアを提供したい

第2病棟(慢性期) 2023年入職 中嶋 梨乃

最も大切にしていることは患者さん主体であることです。まずは話を聞くこと、受け入れることを通し、患者さんとの信頼関係を築けるよう心掛けています。今後は地域や他職種との連携を密に取り、退院後を見据えた病棟看護師としての視野を今以上に広げていきたいです。

特長 1

県民の精神医療の
拠点施設

「医療・保健・福祉・介護の力を結集し、人権と環境に配慮したこころの健康を創ります」を理念として、思春期精神疾患やアルコール依存症等の診断・治療および社会復帰までの一貫した医療の提供を行う、県下の精神医療の拠点施設として活動しています。



特長 2

手厚い治療体制の
医療観察法病棟

ベッド数20床(予備3床)に対し、看護師30名、医師3名、臨床心理士1名、作業療法士2名、精神保健福祉士2名の多職種で協働して、プログラムやカンファレンスを中心としたチーム医療を行っています。



特長 3

地域生活を支える
訪問看護とデイケア

当センターを退院した患者さんを対象に看護師や作業療法士、精神保健福祉士らが、症状の再発予防や治療の継続、社会生活の安定や向上を図るための支援を行っています。



福利厚生が充実！

暮らし

看護職員宿舎

各病院とも、徒歩5分圏内に看護宿舎があり、いずれもワンルームタイプで家賃は7,200円(月額)です。



守山看護職員宿舎外観



草津看護職員宿舎外観

駐車場完備

駐車場も完備しており、駐車料金は普通車は2,400円(月額)、軽自動車は1,900円(月額)となっています。



広々としたワンルームタイプ



セパレートタイプ

住居手当

借家の場合、家賃の額により月額で最高30,000円を限度に支給されます。

通勤手当

通勤距離が2km以上あり、交通機関や自動車などを利用する場合に支給されます。また、自動車については3,500円、自転車については1,500円を上限として駐車場の利用料金も支給されます。

休暇

年次有給休暇
(20日間/年)

夏季休暇
(6日間/年)

結婚休暇
(7日間)

その他の特別休暇
(病気その他)

など

子育て

院内保育所

滋賀県立総合病院に隣接して院内保育所を設置しています。月曜から土曜の午前7時から午後9時30分まで運営しています(休日等は除く)。火曜日と金曜日には24時間保育を実施しています。



育児休業制度

地方公務員育児休業法により、育児休業を取得することができます。

子育て支援

育児時間休暇、配偶者出産休暇、学校行事等休暇など

目指すのは、疾患だけでなく患者さんの心に寄り添う“癒しの看護”です。誠実で明るく、患者さんの視点に立ち、常に学ぶ姿勢のある方と一緒にできることを楽しみにしています。

育児休業者復帰支援研修

育児休業中の看護師を対象に研修を行い、現場復帰しやすい環境を整えています。

その他

共済・互助会制度

- ・滋賀県職員(地方公務員)として保険、年金は地方職員共済組合に加入し、また様々な福利厚生事業を行う滋賀県職員互助会に加入します。
- ・共済・互助会の制度として、医療費に対する給付が受けられるほか、結婚、出産、育児休業などに対し手当が受けられます。また、住宅資金などの貸付制度もあります。

賠償保険

看護師賠償責任保険に加入しています。

メンタルヘルスケア

希望者に対し、専門の相談員によるメンタルヘルス相談を実施しています。

マイライフが充実！

県職員のサークル活動に参加することができ、病院以外の職員との交流を持つことができます。勤務体制は多様な勤務形態を取り入れています。休みや夜勤前後の時間を利用し、趣味の時間・友達や家族との旅行・サークル活動などを楽しみ、そのリフレッシュが仕事の活力になっています。福利厚生も充実しているため、ワークライフバランスを保ちながら働き続けられます。



経験を自信に新たな挑戦。

県立病院間の人事異動で、さらなるスキルアップ。



総合病院と精神医療センターは各々が担っている役割も病院の規模も異なります。人事異動があることで、各病院は異動者の方から専門的な知識や技術を学び、看護実践に活かしています。それぞれの良さを融合させながらより質の高い看護を提供できるように努めています。配属後は、各病院の専門性に合わせた看護を学び、実践を通じて様々なスキルや個々の看護への思いを高めていくことができます。数年の勤務を経て、それまでの学びや経験を活かし、さらなるステップアップができます。それが、病院間の人事異動の良さでもあります。異動により1つの病院では経験できない看護を経験することができ、看護師としての成長を実感できます。新しいステージでの挑戦は看護師としての自分を成長させるチャンスとなります。異動は県立病院間なので、前病院での研修履歴やキャリアラダーレベルは引き継がれます。そのため、異動後の病院でもスムーズに自分の役割を発揮することが可能になります。

職場編

- 病棟や研修室がキレイ。
- チームで協力して仕事している。
- 明るく元気がハキハキ。
- 病棟の雰囲気があたたかく、働きやすい。
- 病棟スタッフの仲が良い。
- 先輩・後輩関係なく話せる。

職員アンケート

ナース編

- 何でも相談に乗ってくれる先輩がいる。
- 専門看護師や認定看護師が多いので、看護に困った時に相談しやすい。
- 患者さん・家族に丁寧に接しているスタッフが多い。
- 看護に熱心な方、教育熱心な方が多い。
- 看護が好きで、患者さん思いな看護師が多い。

教育編

- 年間スケジュールに沿って研修を受けられる。
- 教育制度がしっかりしていて、学びが深められる。
- プリセプター制度があるため、しっかりフォローしてくれる。
- 病棟毎に必ずフォロー者がついて、1〜3年目までしっかり教育していただける。
- 研修が充実している。

ワークライフバランス編

- 夏休みが6日間ある。
- みんな定時で帰ると同じ気持ちで働いている。
- 年休もしっかりとれ、休日を充実させている。
- 休みがとりやすく趣味が充実できる。
- 仕事とプライベートの両立ができる。

